



# Motorola Moto X Pureエディション LCDとデジタルタイザアセンブリの交換

Motorola Moto X PureエディションのLCDとデジタルタイザアセンブリを交換します。

作成者: Adam O'Camb



## はじめに

このガイドを使って、Motorola Moto X PureエディションのLCDとデジタイザアセンブリを取り出して交換します。

デバイスを解体する前に、バッテリーの残量を25%以下まで放電してください。充電されたリチウムイオンバッテリーは引火の原因となったり、アクシデントで穴を開けてしまうと爆発の恐れがあります。

作業を始める前に、最後の手順を確認してくださいそして、交換用パーツが画像のものと一致するか比較してください。このガイドは、新しいフレームにすでに付けられたスクリーン/ディスプレイを交換する方法です。裸のディスプレイを交換用に購入している場合は、古いディスプレイから慎重にフレームを外して、新しいディスプレイに接着剤で装着しなければなりません。この作業は、作業手順に含まれていません。

### ツール:

- SIMカード取り出しツール (1)
- iOpener (1)
- ピンセット (1)
- iFixit開口用ピック(6枚セット) (1)
- スパッジャー (1)
- T3 トルクスネジ用ドライバー (1)
- プレカット接着カード (1)

### 部品:

- Motorola Moto X Pure Edition Screen (1)
- Motorola Moto X Pure Rear Cover Adhesive (1)

## 手順 1 — SIMトレイ



- SIMカードの取り出し用ツール、ビットもしくはまっすぐ延ばした紙クリップをSIMカードトレイの小さなホールに差し込みます。
- 押し込んで、トレイを取り出します。
  - ⓘ この作業には、かなりの力を要します。

## 手順 2



- SIMカードトレイをデバイスから取り出します。
  - ⓘ SIMカードはトレイから簡単に外れます。
- ★ SIMカードを再装着する際は、トレイに正しい方向で挿入されているか確認してください。

## 手順 3 — 開口方法



- [iOpenerを準備し](#)、デバイス右端に沿って約5分間にわたって背面を温めます。これにより、リアカバーを固定している接着剤が柔らかくなります。
- ⓘ デバイスを十分に温めるために、iOpenerを複数回に渡って温めて、デバイスに当てる必要があります。iOpenerの指示に従って、過熱しないようご注意ください。

⚠ ヘアドライヤー、ヒートガン、またはホットプレートも使用できますが、過熱にはご注意ください。LCDディスプレイと内蔵バッテリーはどちらも熱による損傷を受けやすいです。

## 手順 4



- 次の手順では、バックカバーに留められた接着剤を切開します。

ⓘ 接着剤のレイアウトは1番目の画像から確認できます。

- 3番目の画像にあるように、このエリアを切開する際は、デリケートなリボンケーブルにダメージを与えないようご注意ください。

## 手順 5



- 先端が鋭利なピンセットを閉じたまま、先端をSIMカードスロット付近のバックカバーの端についた小さなホールに差し込みます。
- ピンセットを使って、わずかにカバーを持ち上げます。そして開口ピックをカバーとフレームの隙間に差し込んで、スライドします。

## 手順 6



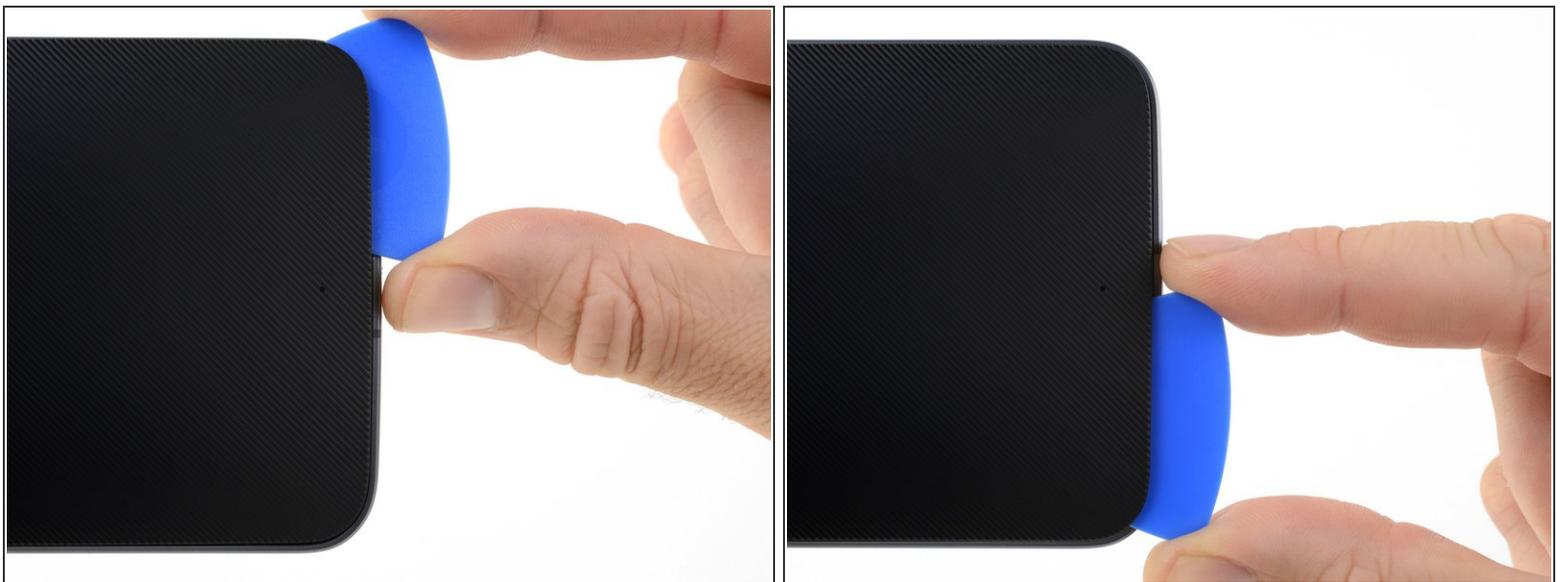
- 開口ピックをデバイスの端にそってスライドして、バックカバーに付けられた接着剤を切開します。
  - カバーの中央に向かって、できる限り深く開口ピックを挿入してください。カバーの中央に厚い接着剤が付けられており、これを剥がさなければなりません。
- ⓘ 次の手順に進む際は、開口ピックをそのままの位置に残しておきます。ピックを差し込んだままにしておくと、接着剤が再接着しないよう防いでくれます。

## 手順 7



- [温めたiOpener](#)を準備し、デバイス背面の左端に沿って約5分間載せてください。リアカバーに付けられた接着剤を柔らかくすることができます。
- ① デバイスを十分に温めるため、iOpenerを複数回に渡って、温めて載せる必要がある場合があります。iOpenerの使用方法に従って、過熱しないようご注意ください。

## 手順 8



- デバイス下側端に沿って接着剤を切開します。
- ① 接着剤が冷却して硬くならないように、必要に応じてバックカバーを温めます。

## 手順 9



- デバイスの左側端にそって接着剤を切開します。
- カバーの下に開口ピックを、できる限りカバーの中央に向かって深く差し込んでください。カバーの中央に厚い接着剤があり、これを乖離しなければなりません。

**⚠** 音量ボタンの端に到達したら、スライド作業を止めてください。この地点を過ぎて切開すると、カバーの下のリボンケーブルが損傷する場合があります。

## 手順 10



- デバイス上端に沿って接着剤を切開します。開口ピックを少し外側に引き出して、リアカメラ周辺をスライスします。

## 手順 11



- デバイスからカバーを慎重にこじ開けます。
- ① 中央の接着剤がまだ付着している場合、これには多くの力が必要になる場合があります。カバーを持ち上げるときに、開口ピックを使用して、残っている接着剤をスライスする必要があります。
- ✦ バックカバーを再装着する際は、
  - まず、ピンセットとスパッジャーを使用して、リアカバーとデバイス筐体の両方に残っている接着剤を剥がし取ります。
  - 次に、高濃度のイソプロピルアルコール ( 90%以上 ) と糸くずの出ない布で接着エリアを綺麗に拭き取ります。拭き取る際は、前後ではなく、一方向に動かしてください。新しい接着剤を付けるため表面を準備してくれます。
  - 交換用の接着剤は、バックカバーの形状完全フィットするようにプレカットされたシートで提供されています。このプレカットシートがない場合は、[Tesa 61395](#)などの高接着両面テープを使用できます。バックカバーにプレカットした接着剤を取り付ける前に、[メタルインサートを外してください](#)。接着剤を装着してから、インサートを交換します。
  - バックカバーを取り付けた後、デバイスに強い安定した圧力を数分間加えて、接着剤をしっかりと接着させます。
- ① 必要に応じて、接着剤を交換せずにバックカバーを再装着できます。バックカバーが平らに装着できない可能性のある接着剤の大きな塊を取り除きます。装着後、バックカバーを温めて、圧力をかけて固定します。

## 手順 12



- スパジジャーの先端を使って、バッテリーコネクタを覆っているゴム製カバーをこじ開けます。
- ゴム製カバーを外します。

## 手順 13



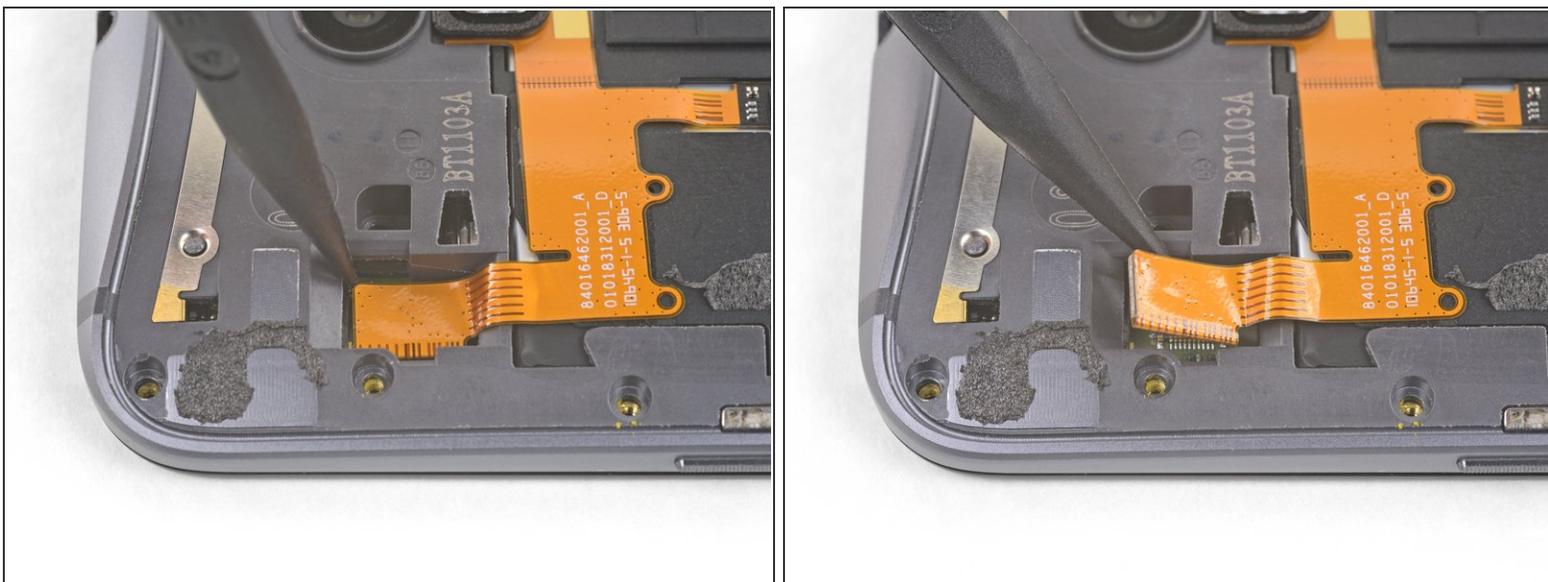
- スパジジャーの平面側先端を使って、ソケットからバッテリーコネクタをまっすぐ持ち上げて取り出します。
- ⓘ リボンケーブルと反対側のコネクタの先端上にある小さなタブのみを跳ね上げてください。コネクタに対して強く押し込まないでください。マザーボード上のプラグにダメージを与えることがあります。

## 手順 14



- ピンセットを使って、フラッシュコネクタ上のゴム製カバーを持ち上げて外します。

## 手順 15



- スパッツァーの先端を使って、フラッシュコネクタをソケットからまっすぐ引き出して外します。

## 手順 16



- T3トルクスネジ用ドライバーを使って、2.4mmネジを20本外します。

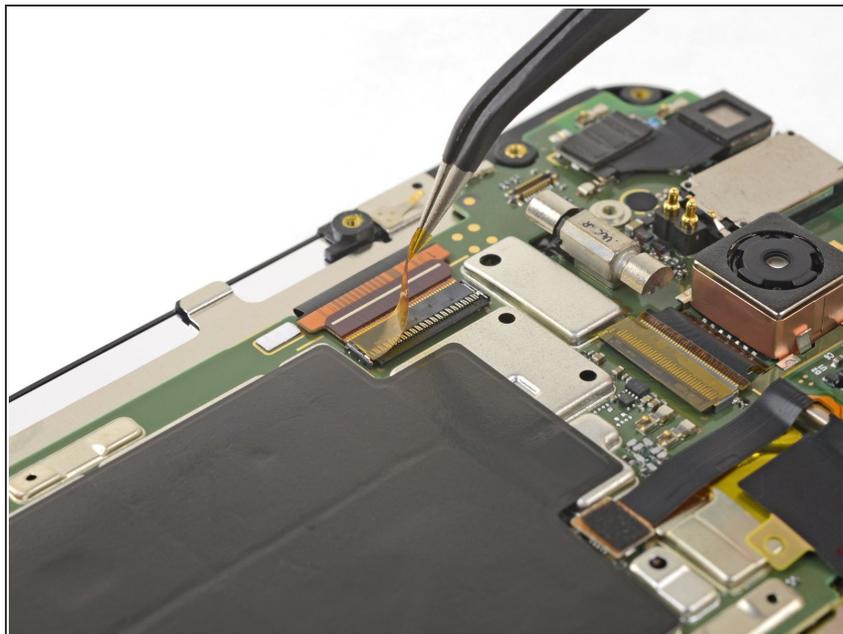
## 手順 17



- スパッジャーの先端を使って、ミッドフレームの左側を固定している小さなクリップを外しながら、デバイスの端側に押し出します。

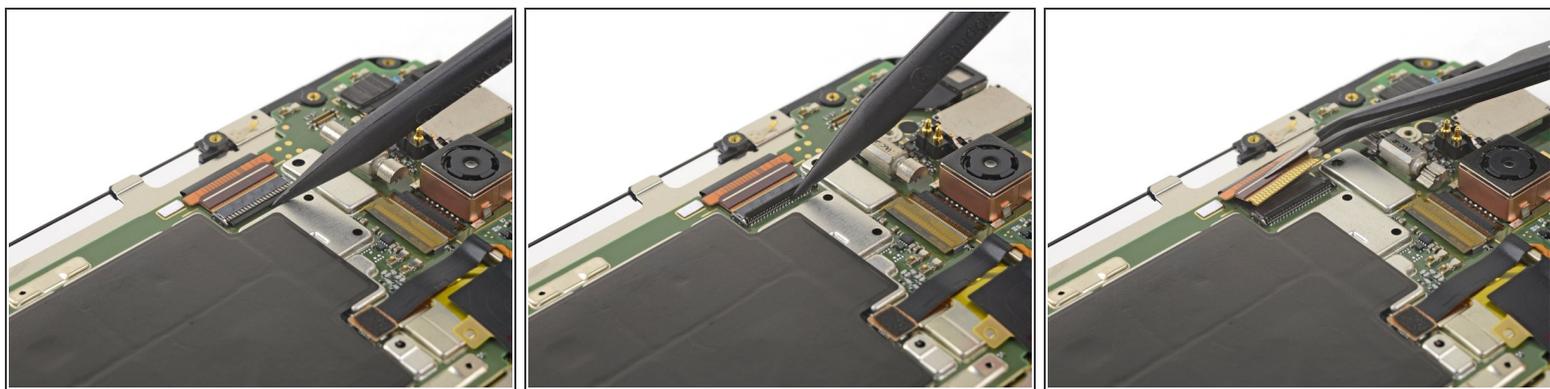


## 手順 20 — LCDとデジタルアセンブリ



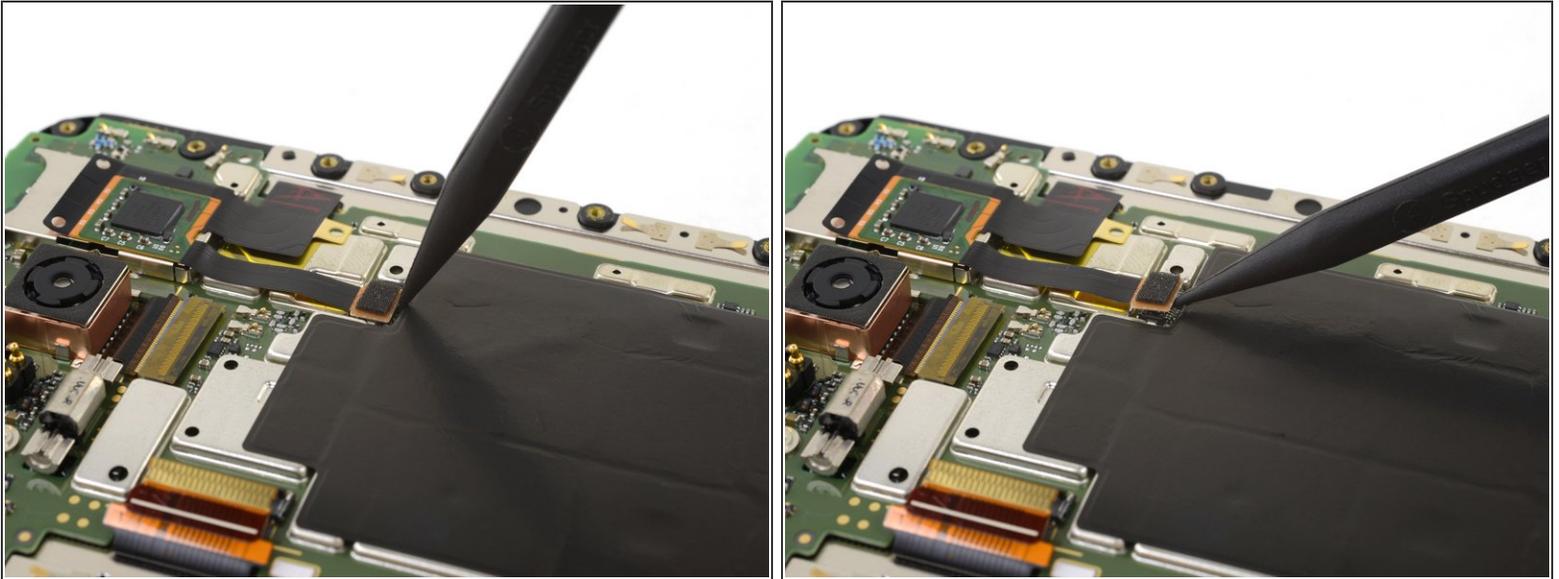
- ディスプレイケーブルコネクタを覆っているテープを剥がします。

## 手順 21



- スパッツァーの先端を使って、ディスプレイケーブルのZIFコネクタ上の固定フラップを跳ね上げます。
- ディスプレイリボンケーブルをまっすぐソケットから引っ張り、外します。

## 手順 22



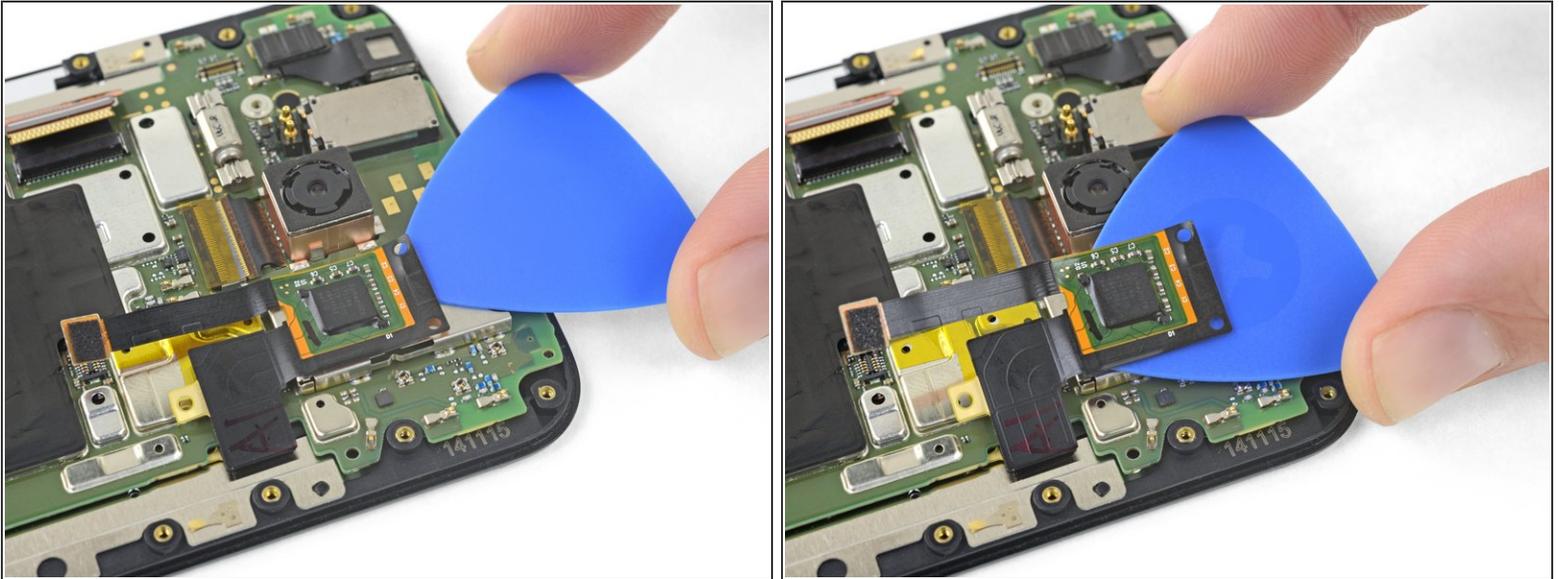
- スパッツァーの先端を使って、2番目のディスプレイコネクタをソケットからまっすぐ持ち上げます。

## 手順 23



- [iOpenerを温めて](#)、SIMカードスロットの上部に接着されている小さなPCBの上に載せます。

## 手順 24



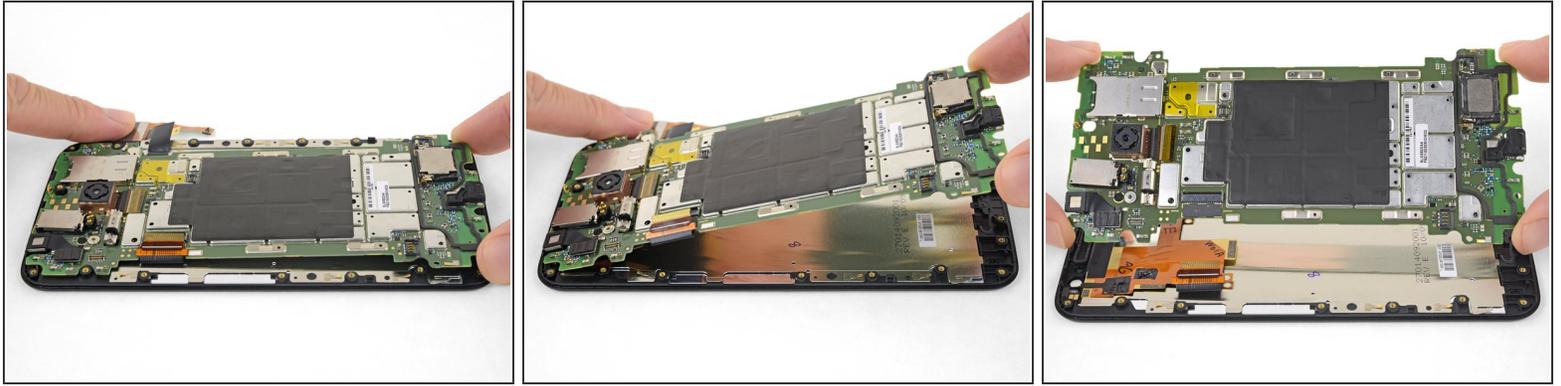
- 開口ピックをPCBの下にスライドして、接着剤を剥がして、SIMカードスロットから解放します。

## 手順 25



- T3トルクスネジドライバを使って、マザーボードの下側から2.4 mmネジを1本外します。

## 手順 26



- マザーボードの下側を、ディスプレイアセンブリから持ち上げます。
- マザーボードを取り出します。

## 手順 27



- LCDスクリーンとデジタイザアセンブリ(フレーム付き)のみが残ります。
- 交換用のパーツとオリジナルが一致しているか確認してください。新しいフレームに取り付けるため、古いフレームから必要なすべての部品を取り外したか確認してください。
- ☑ デバイスを再組み立てするときは、古い接着剤を[両面テープ](#)または[プラスチック製の接着ストリップ](#)に交換してください。
- 新しいディスプレイには、フロントスピーカーグリルの上にある[小さな金属製のスピーカーガード](#)が取り付けられていない場合があります。この場合、次の手順に進みます。ディスプレイにこれらがインストールされている場合は、ここで作業を終了です。

## 手順 28



- 開口ツールを使って、上部スピーカーガードをスピーカーグリルからまっすぐ持ち上げます。
- スピーカーガードを取り出します。

## 手順 29



- 下側のスピーカーガードも同じ手順を繰り返してください。
- ガードを再装着するには[グリルのホール](#)とガード上の[小さなタブ](#)の位置を揃えます。そしてガードをグリルの中にまっすぐ押し込みます。

交換用のパーツとオリジナルのパーツを見比べてください。残りのコンポーネントを移植する必要があるか、パーツを装着する前に接着剤の裏張りを取る必要があります。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。

e-wasteを処理する場合は、[認可済みリサイクルセンターR2](#)を通じて廃棄してください。

修理が上手く進みませんか？トラブルシューティングのヘルプには、[アンサーコミュニティ](#)を参照してください。